

LGBT についての調査・研究に
興味がある方向け

はじめて学ぶウェブ調査

—基礎からトレンドまで—

スピーカー：成蹊大学非常勤講師 石田 仁

聞き手：特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ 村木真紀

- 日時：
2月2日（土）10:00-12:00
- 場所：
ワコールスタディホール京都
- 定員：50名
- 資料代
〈一般〉
1,000円
〈学生・事情のある方〉
500円

書籍『はじめて学ぶ LGBT
—基礎からトレンドまで』を
会場で販売
予定です。



お申込みはこちらから! →

<https://jp.surveymonkey.com/r/Kyoto20190202>



最近、広告代理店や労働組合のウェブ調査をもとに、「LGBTは人口の約8%、13人に1人」という数字が、学校、職場、メディア等で盛んに使われています。先日は電通が8.9%という数値を発表しました。こうした調査の対象者は、いずれもインターネット調査会社のモニタ（登録者）です。この数値はどのくらいの信頼度と考えたら良いのでしょうか？

このトークイベントでは、1. ウェブ調査にはどのようなものがあるか、2. モニタ型ウェブ調査で人口比を語れるか、3. モニタ型ウェブ調査の利点や欠点とは何かなどをお話します。石田さんの新刊書『はじめて学ぶ LGBT—基礎からトレンドまで—』の「調査 特別編」をベースに、石田さんが関わった最新のウェブ調査の結果を交え、ウェブ調査の適切な読み解き方や、よりよいウェブ調査の行い方を考えます。

■登壇者

スピーカー：成蹊大学非常勤講師 石田 仁

聞き手：特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ 村木真紀

■対象

学生・研究者はもちろん、LGBT 当事者・アライの個人、活動団体、自治体・企業の担当者、報道関係者を含む、本テーマに関心があるすべての方に向けたイベントです。

〈登壇者プロフィール〉

石田 仁

成蹊大学他非常勤講師。明治学院大学社会学部附属研究所研究員。博士（社会学）。質問紙調査からウェブ調査まで幅広く手がける。主著に『はじめて学ぶ LGBT—基礎からトレンドまで』（ナツメ社、新刊）、編著に『性同一性障害—ジェンダー・医療・特例法』（御茶の水書房）、共著に『ジェンダー』（ナツメ社）、『セクシュアリティの戦後史』（京都大学学術出版会）、『セクシュアリティと法』（法律文化社）など。

村木真紀

特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ代表。社会保険労務士。1974年茨城県生まれ。京都大学総合人間学部卒業。日系大手製造業、外資系コンサルティング会社等を経て現職。LGBT 当事者としての実感とコンサルタントとしての経験を活かして、LGBT と職場に関する調査、講演活動を行っている。大手企業、行政等で講演実績多数。ウェブ調査『LGBT と職場環境に関するアンケート調査 2014,2015,2016』『niji VOICE 2018』（国際基督教大学ジェンダー研究センターと協力）。共著『職場のLGBT 読本』、『トランスジェンダーと職場環境ハンドブック』。